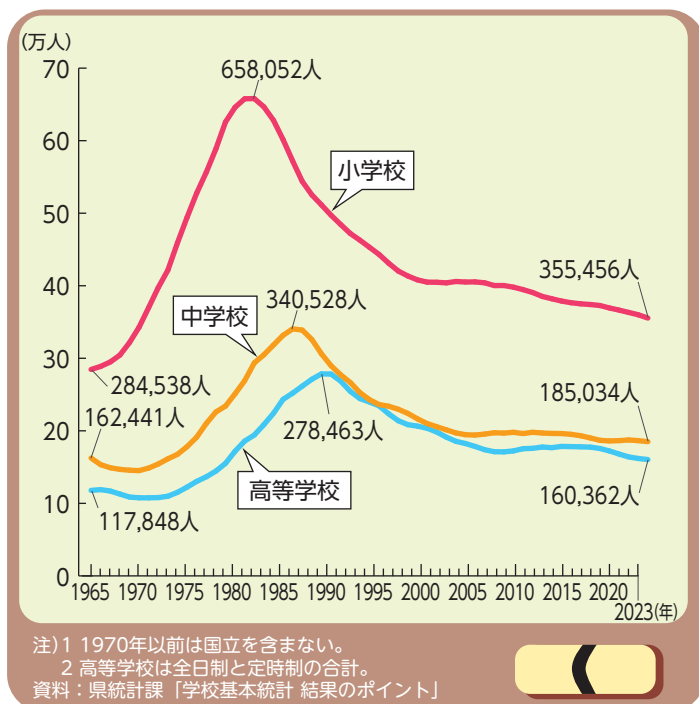


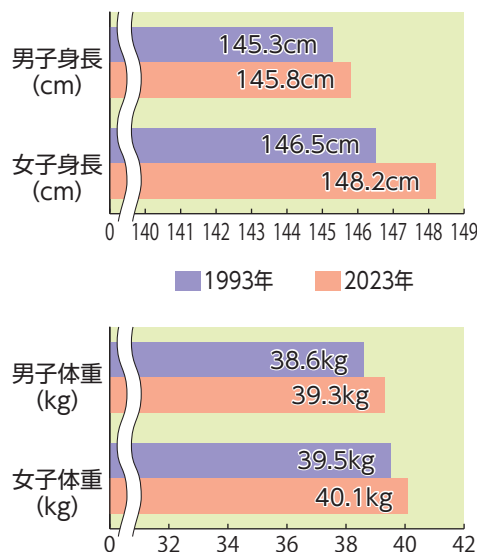
13 学校・教育

① 児童・生徒数の推移 (各年5月1日現在)



児童数・生徒数は、第2次ベビーブームの影響で、小学校は1982年、中学校は1986年、高等学校は1989年をピークに、その後は少子化による減少傾向が続いています。

② 小学6年生(11歳)の身長と体重



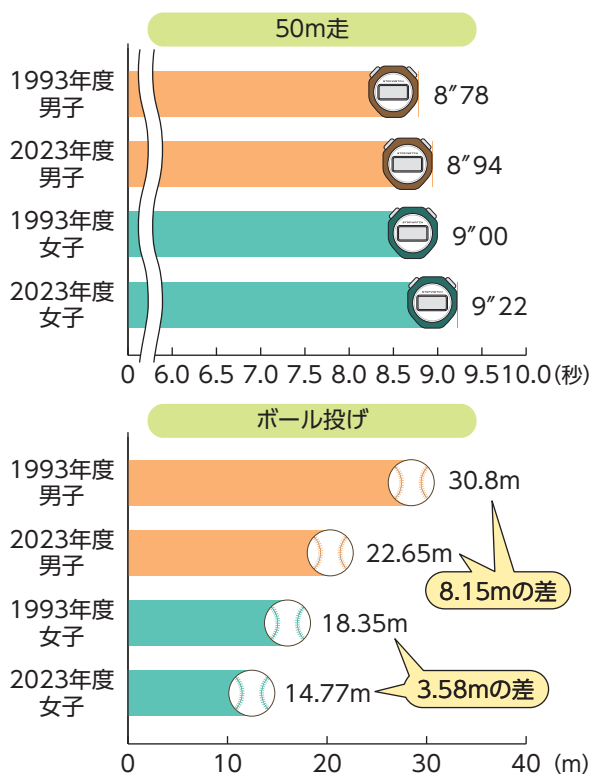
30年前(1993年度)と比べて

身長 男子：+0.5cm 女子：+1.7cm
体重 男子：+0.7kg 女子：+0.6kg

資料：県統計課「令和5年度学校保健統計調査」

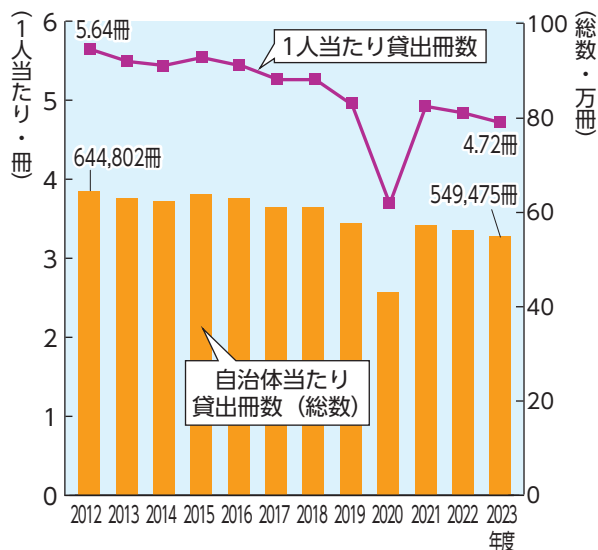
2023年度の小学6年生の体型を30年前(1993年度)と比べると、男女とも身長・体重が増加しています。

③ 小学6年生の運動能力 (50m走・ボール投げ)



注) さいたま市を含む平均値である。
資料：県統計課「埼玉県統計年鑑」

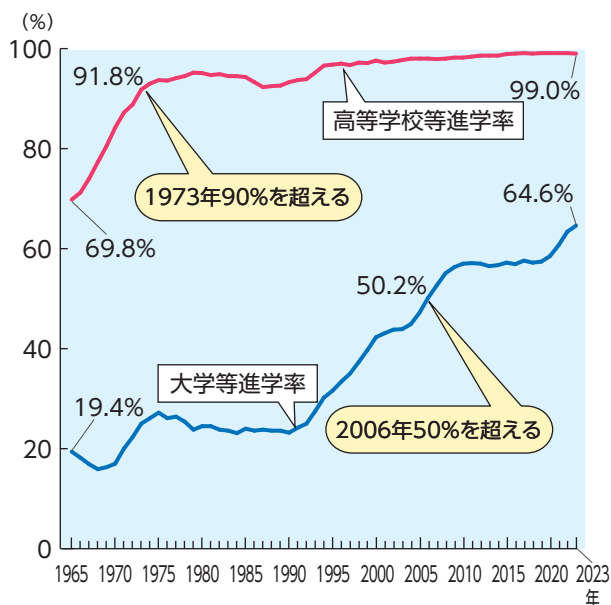
④ 図書館貸出冊数の推移



注) 1 県内各市町村図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で割った冊数。
2 「貸出冊数」には団体貸出及び電子書籍(2023年に限る)は含まれていない。
3 人口は各年4月1日現在の「埼玉県推計人口」による。
資料：埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」

人口1人当たりの貸出冊数は徐々に減少しています。

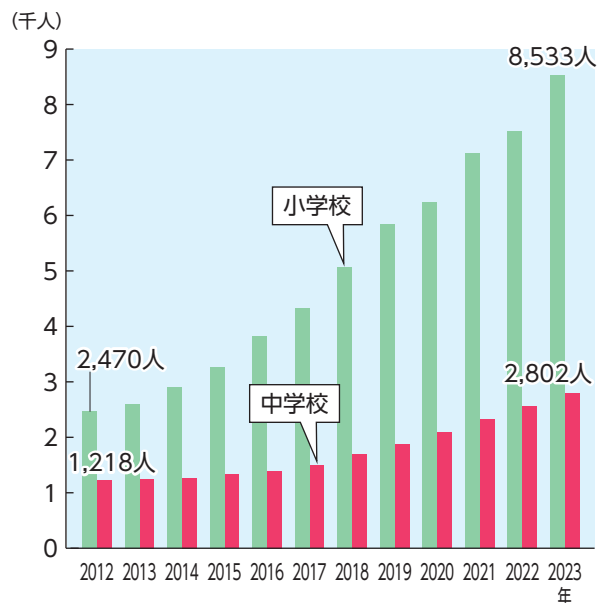
⑤ 進学率の推移（各年3月）



資料：県統計課「埼玉県統計年鑑」、
「学校基本調査」

- ↑ 2023年3月の高等学校卒業者の大学等進学率（卒業者数に占める大学等進学者の割合）は64.6%で、前年より1.2ポイント増加しました。
また、中学校卒業者の高等学校等進学率は99.0%で、前年より0.1ポイント減少しました。

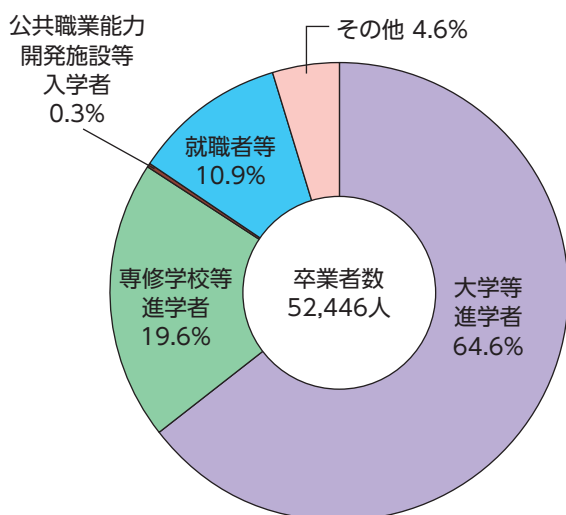
⑥ 小学校・中学校の外国人児童・生徒数の推移（各年5月1日現在）



資料：県統計課「学校基本調査」

- ↑ 小学校・中学校の外国人児童・生徒数は10年前の2013年度に比べて増加しています。特に小学校の児童数が近年大きく増加しています。

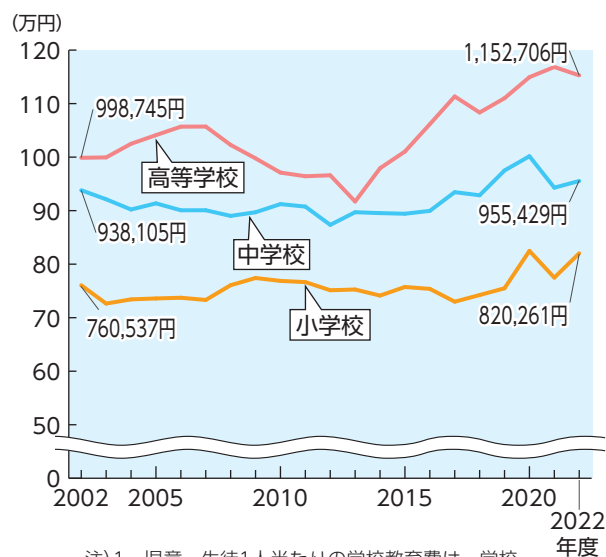
⑦ 高等学校卒業後の進路状況（2023年3月）



注) 1 就職者には就職進学者等を含めない。
2 その他とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、進路が未定であることが明らかな者等。
資料：県統計課「令和5年度学校基本調査」

- ↑ 2023年3月の高等学校卒業者は、52,446人で前年より1,607人減少しました。卒業者のうち大学・短期大学等への進学者は、前年より359人減少して、33,885人でした。

⑧ 児童・生徒1人当たりの学校教育費の推移



注) 1 児童・生徒1人当たりの学校教育費は、学校種類別の教育費を各年度5月1日現在の児童・生徒数で除した金額である。

2 高等学校は全日制課程。

資料：文部科学省「地方教育費調査」、
県教育委員会「地方教育費調査」

- ↑ 2022年度の児童・生徒1人当たりの学校教育費は、20年前の2002年度と比べて小学校は約1.1倍、中学校はほぼ同額、高等学校は約1.2倍になっています。